



インタビュー企画

発達障害コミュニケーション上級指導者とコミュニケーション検定1級取得者の方へのインタビューを掲載いたします。ぜひ、資格取得の参考にしてみてください!



コミュニケーション検定1級取得者

江口修三様

Q1 コミュニケーション検定講習会に参加したきっかけは何ですか

当時、再任用で学校現場に日本語指導教室の担任として、外国につながる子どもや生きづらさを感じる子どものかかわりが増えたことです。その子どもたちとの信頼関係を構築するために、コミュニケーション力をさらに高めたいと思って参加しました。

Q2 1級資格を取得しようとした理由はありますか

いろんな講座を受けるごとに新しい発見がありました。特に河野先生の話の中で「この扉を開けて次の階段を昇ると新しいものが入ってくる。人との出会いが執着しているものから解放してくれる。」という言葉が心に響き、次のステップの取得への原動力となりました。

Q3 1級講座の内容で、いちばん印象に残っているものは何ですか

ユーモアの活用が印象に残っています。人生の荒波を乗り越える3つの原型「エネルギーとして」「強さ」「弱さ・優しさ」と最後に「ユーモア」をあげられました。納得したのと同時に生活の中にユーモアをもっと取り込み、人生を楽しみたいと思いました。

Q4 資格を日常生活や仕事にどう生かしていますか

普段、授業を行う際に「相手の心を掴むスピーチの仕方」を意識しながら実践を

Q5 資格を取得したことで、日常生活や仕事をする上で何か(どんな)変化がありましたか

しています。子どもの心をどうやったら引き寄せることができるか、いつも考えるようにしています。また、職場や地域においては、気になる子どもや同僚、困っている人とのコミュニケーションを大切にしています。

Q6 学び続けるにあたって、どのように資金・受講計画を立てていましたか、工夫したこと等ありましたか

初回講座受講時の職種：管理職(小学校校長) 現在の職種：再任用教諭 学び続けるにあたって、どのように資金・受講計画を立てていましたか、工夫したこと等ありましたか

Q7 有効期限内(5年間)に学ばれた再受講講座や他の講座で、どのような気づきがありましたか

光の虹主催セミナーの一覧表を見ながら再受講したいものを精選し、予算を考えながら受講予定を立てています。また、「魂磨塾」や上級指導者交流会へは積極的に参加し、学び直しの機会を作っています。

Q8 AMWECのコミュニケーション検定講座を学び続けていちばんよかったことは何ですか

「二期一会」の出会いは偶然でなく必然である。「褒めて、認めて、大事にする」この2つの言葉に出会えたことです。今の私の座右の銘になっています。

Q9 これから学びたいことは何ですか

普段の授業やプレゼンの力をつけていくためのスキルやワークショップなどを体験し、参加された人と互いに学び合いたいです。

Q10 1級講座を今後学んでみたい方へひとことお願いします

学べば学ぶほど自分が新しくなり、更新されている実感が湧いてきます。また、自分自身を見つめ、将来に向けて進むべき方向を考えるきっかけともなります。人間力が高まること間違いなしです。



発達障害コミュニケーション上級指導者

河崎秀美様

Q1 発達障害コミュニケーション初級指導者講習会に参加したきっかけは何ですか

目の前の子どもの姿を、「どう捉えたらいいのか?」「どのように考え対応したらいいのか?」を知りたいと思っていた時、新聞紙面で初級講座の開催を見つけ、藁をもつかむ思いで申し込んだのがきっかけです。

Q2 初級・中級と学ばれて、更に上級指導者資格を取得しようとした理由やモチベーションは何でしたか

まだ知らないことや、子どもに出来る対応があるのではないかとという期待感を初級講座で感じ続け講座を受け、そのモチベーションで上級まで取得しました。

Q3 上級講座の内容でいちばん印象に残っているものは何ですか

視力と眼球運動の違いの話は、視力・遠視、近視と病的な事に目が向いていたので、眼球運動という言葉に「眼球運動」を

Q4 資格を仕事にどう生かしていますか

学びの中で視覚支援が大切な事を改めて感じ、子ども達に提供しています。乳児組の子ども達にも片付けを促す為、写真を貼り付けていきました。最初は写真に関心が向いていましたが、繰り返

Q5 資格を取得したことで、仕事をする上で何か(どんな)変化がありましたか

子ども達の様子や行動の見取りを多面的に捉えようと意識したり、スマールステップを考えたり、少しの変化を喜んでいく様になりました。

Q6 学び続けるにあたって、どのように資金・受講計画を立てていましたか、工夫したこと等ありましたか

初級受講時の職種：保育園主任専門員 現在の職種：主任保育士 学び続けるにあたって、どのように資金・受講計画を立てていましたか、工夫したこと等ありましたか

Q7 再受講講座や他の講座で、どのような気づきがありましたか

仕事との両立なので、年間スケジュールを見ながら、学びたいという思いが継続出来る様に、次々学んでいきました。

Q9 発達障害について、これから学びたいことは何ですか

発達障害の学びを深めると共に、一緒に育っていく周りの子ども達を育てるサポートの仕方や働き方。発達障害の子ども達が、地域で成長する為には、共に成長する他者の受け止めが大切になります。その為には一緒に成長する他者を育てる事も大切な事ではないかと感じ、周りの人達を育てていく働き方を学びたいと感じています。

Q10 上級指導者講座を今後学んでみたい方へひとことお願いします

幅広い知識や考え方は大切であり、学びは自分自身を磨く事になります。ぜひ、講座を受講し自分をステップアップしていきたいでしょう。